

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2023年10月1日から2023年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、東陽監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,027,078	10,813,352
売掛金及び契約資産	8,733,585	9,214,708
電子記録債権	750,833	※ 793,618
有価証券	760,817	920,707
金銭の信託	76,173	95,544
商品及び製品	30,346	51,602
仕掛品	197,589	531,829
貯蔵品	28,420	24,528
その他	882,182	708,604
流動資産合計	22,487,028	23,154,495
固定資産		
有形固定資産	711,051	770,779
無形固定資産		
のれん	1,565,504	1,188,671
ソフトウェア	388,216	314,556
その他	14,629	14,396
無形固定資産合計	1,968,351	1,517,623
投資その他の資産		
投資有価証券	6,210,056	6,265,633
その他	2,365,735	1,888,449
貸倒引当金	△107,209	△107,209
投資その他の資産合計	8,468,582	8,046,874
固定資産合計	11,147,985	10,335,277
資産合計	33,635,013	33,489,773

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,201,342	2,202,589
短期借入金	130,000	100,000
1年内償還予定の社債	25,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	484,237	365,283
未払法人税等	964,725	258,557
賞与引当金	1,573,923	887,184
受注損失引当金	51,415	101,417
その他	1,819,642	2,269,389
流動負債合計	7,250,286	6,194,421
固定負債		
長期借入金	336,938	90,000
社債	50,000	50,000
長期未払金	52,918	52,849
退職給付に係る負債	1,379,644	1,494,700
資産除去債務	112,454	122,333
その他	3,319	62,325
固定負債合計	1,935,274	1,872,209
負債合計	9,185,560	8,066,631
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,514,875	2,514,875
資本剰余金	3,403,940	2,979,869
利益剰余金	19,105,001	19,567,213
自己株式	△2,150,640	△1,813,333
株主資本合計	22,873,176	23,248,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,488,949	2,096,047
為替換算調整勘定	18,076	20,035
退職給付に係る調整累計額	69,250	58,432
その他の包括利益累計額合計	1,576,276	2,174,516
純資産合計	24,449,452	25,423,142
負債純資産合計	33,635,013	33,489,773

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	35,376,242	38,544,834
売上原価	28,281,047	31,342,203
売上総利益	7,095,194	7,202,631
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	75,378	81,659
役員報酬及び給料手当	1,430,673	1,635,349
賞与引当金繰入額	100,362	107,481
退職給付費用	42,603	44,587
法定福利費	216,828	249,084
採用費	131,099	143,737
教育費	109,565	155,935
交際費	52,418	54,296
地代家賃	142,323	140,104
消耗品費	48,458	61,671
事業税	143,225	158,767
その他	904,552	1,071,666
販売費及び一般管理費合計	3,397,488	3,904,341
営業利益	3,697,706	3,298,289
営業外収益		
受取利息	206,605	202,280
受取配当金	49,953	64,171
有価証券売却益	13,321	5,444
有価証券評価益	1,023	2,692
金銭の信託運用益	—	19,370
デリバティブ評価益	—	301,645
助成金収入	28,467	28,202
持分法による投資利益	30,540	37,572
その他	60,615	29,524
営業外収益合計	390,528	690,904
営業外費用		
支払利息	2,999	1,978
為替差損	25,803	26,429
金銭の信託運用損	1,808	—
デリバティブ評価損	789,085	—
投資顧問料	63,439	67,826
その他	2,627	5,260
営業外費用合計	885,763	101,495
経常利益	3,202,470	3,887,699

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	3,126	4,854
投資有価証券償還益	142,187	108,001
保険解約返戻金	7,296	10,520
その他	9,956	—
特別利益合計	162,567	123,375
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	16,183	3,043
投資有価証券売却損	337	759
投資有価証券評価損	14,078	5,807
事務所移転費用	14,062	1,755
コーポレートロゴ等変更費用	113,803	—
減損損失	—	209,564
その他	21,003	31,053
特別損失合計	179,468	251,984
税金等調整前四半期純利益	3,185,570	3,759,089
法人税、住民税及び事業税	763,791	1,095,554
法人税等調整額	190,871	265,390
法人税等合計	954,662	1,360,945
四半期純利益	2,230,907	2,398,144
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,230,907	2,398,144

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,230,907	2,398,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△402,754	607,098
為替換算調整勘定	5,928	1,959
退職給付に係る調整額	△1,749	△10,817
その他の包括利益合計	△398,575	598,239
四半期包括利益	1,832,332	2,996,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,832,332	2,996,384
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理しております。なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形等が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
電子記録債権	一千円	144,432千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
減価償却費	204,665千円	229,364千円
のれんの償却額	158,451千円	167,268千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年5月16日 取締役会	普通株式	504,973	24.00	2022年3月31日	2022年6月20日	利益剰余金
2022年11月7日 取締役会	普通株式	484,212	23.00	2022年9月30日	2022年12月1日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月15日 取締役会 (注)	普通株式	568,891	27.00	2023年3月31日	2023年6月19日	利益剰余金
2023年11月6日 取締役会	普通株式	514,603	25.00	2023年9月30日	2023年12月1日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額には、創立35周年記念配当4円が含まれております。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当第3四半期連結累計期間において、自己株式の市場買付けにより自己株式が995,644千円増加するとともに、自己株式を処分及び消却したことにより自己株式が1,333,039千円減少しております。この結果、単元未満株式の買取りによる自己株式の増加86千円を含め、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は1,813,333千円となっております。また、自己株式の消却に関連して、利益剰余金852,437千円を資本剰余金に振り替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	ITサービス事業				デジタル ソリューション 事業	
	エンター プライズ	金融	製造	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,546,945	10,615,968	9,427,432	33,590,345	1,785,896	35,376,242
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,546,945	10,615,968	9,427,432	33,590,345	1,785,896	35,376,242
セグメント利益	1,818,660	1,347,543	1,554,767	4,720,971	98,869	4,819,841

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,819,841
全社費用(注)	△1,122,135
四半期連結損益計算書の営業利益	3,697,706

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	ITサービス事業				デジタルソリューション事業	
	エンタープライズ	金融	製造	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,731,848	10,822,653	10,178,499	35,733,001	2,811,833	38,544,834
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,731,848	10,822,653	10,178,499	35,733,001	2,811,833	38,544,834
セグメント利益	1,351,584	1,343,995	1,725,374	4,420,953	146,385	4,567,338

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,567,338
全社費用(注)	△1,269,048
四半期連結損益計算書の営業利益	3,298,289

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失及びのれんの金額の重要な変動)

注記事項「重要な後発事象」に記載しているとおり、2024年1月に当社、当社の連結子会社である日本ソフトウェアデザイン(株)及び(株)メクゼスの各社取締役会において、3社間の組織再編に向けた方針につき合意したことに伴い、日本ソフトウェアデザイン(株)に関連するのれんについて、当初計画していた収益を見込めなくなったと判断したため、当第3四半期連結累計期間において減損損失(特別損失)を209,564千円計上しております。

なお、当該減損損失の各報告セグメントへの配分金額は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	報告セグメント					計	全社・消去	合計
	ITサービス事業				デジタルソリューション事業			
	エンタープライズ	金融	製造	小計				
減損損失	53,795	35,164	120,604	209,564	—	209,564	—	209,564

## (金融商品関係)

前連結会計年度末(2023年3月31日)

(単位：千円)

科目	連結貸借対照表計上額	時価	差額
有価証券及び投資有価証券(*)	6,588,827	6,588,827	—
長期借入金	821,175	819,849	△1,325

(\*) 市場価格のない株式等は、「有価証券及び投資有価証券」には含まれておりません。当該金融商品の連結貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

区分	前連結会計年度(千円)
非上場株式等	382,045

当第3四半期連結会計期間末(2023年12月31日)

有価証券及び投資有価証券並びに長期借入金が、企業団体の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

(単位：千円)

科目	四半期連結貸借対照表計上額	時価	差額
有価証券及び投資有価証券(*)	6,498,528	6,498,528	—
長期借入金	455,283	454,557	△725

(\*) 市場価格のない株式等は、「有価証券及び投資有価証券」には含まれておりません。当該金融商品の四半期連結貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

区分	当第3四半期連結会計期間(千円)
非上場株式等	687,812

なお、「有価証券及び投資有価証券」に含まれる項目のうち、時価で四半期連結貸借対照表に計上している金融商品の時価のレベルごとの金額について、前連結会計年度の末日に比して著しい変動が認められます。

前連結会計年度末(2023年3月31日)

区分	時価(千円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券及び投資有価証券				
売買目的有価証券				
株式	21,452	—	—	21,452
その他有価証券				
(1)株式	3,354,016	—	—	3,354,016
(2)債券				
社債	—	122,139	—	122,139
その他	—	1,216,456	1,276,390	2,492,846
(3)その他	336,076	262,295	—	598,372

当第3四半期連結会計期間末(2023年12月31日)

区分	時価(千円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券及び投資有価証券				
売買目的有価証券				
株式	155,425	—	—	155,425
その他有価証券				
(1)株式	4,453,384	—	—	4,453,384
(2)債券				
社債	—	228,233	—	228,233
その他	—	188,101	920,005	1,108,107
(3)その他	365,412	187,964	—	553,376

(有価証券関係)

前連結会計年度末 (2023年3月31日)

その他有価証券

(単位：千円)

区分	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
株式	1,553,395	3,354,016	1,800,621
債券	2,542,172	2,614,986	72,814
その他	625,528	598,372	△27,155
計	4,721,095	6,567,375	1,846,279

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。

当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)

その他有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

その他有価証券

(単位：千円)

区分	取得原価	四半期連結貸借対照表計上額	差額
株式	1,517,919	4,453,384	2,935,465
債券	1,267,568	1,336,341	68,772
その他	534,654	553,376	18,722
計	3,320,142	6,343,103	3,022,960

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。

(デリバティブ取引関係)

前連結会計年度末 (2023年3月31日)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

複合金融商品関連

	種類	契約額等 (千円)	契約額等のうち 1年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外の取引	期限前償還条項付円建て 他社株式連動債	1,520,000	1,520,000	1,216,456	△303,544
	合計	1,520,000	1,520,000	1,216,456	△303,544

- (注) 1 上記債券はデリバティブが組込まれた複合金融商品であり、その他有価証券（金融商品の時価はレベル2に分類）として保有しております。
- 2 契約額等には、当該複合金融商品（債券）の額面金額を記載しております。
- 3 組込デリバティブを合理的に区分して測定することができないため、各複合金融商品全体を時価評価し、評価損益は当連結会計年度の損益として処理しております。

当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

複合金融商品関連

	種類	契約額等 (千円)	契約額等のうち 1年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外の取引	期限前償還条項付円建て 他社株式連動債	190,000	—	188,101	△1,898
	合計	190,000	—	188,101	△1,898

- (注) 1 上記債券はデリバティブが組込まれた複合金融商品であり、その他有価証券（金融商品の時価はレベル2に分類）として保有しております。
- 2 契約額等には、当該複合金融商品（債券）の額面金額を記載しております。
- 3 組込デリバティブを合理的に区分して測定することができないため、各複合金融商品全体を時価評価し、評価損益は当第3四半期連結会計期間の損益として処理しております。

(収益認識関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	ITサービス事業				デジタル ソリューション 事業	
	エンター プライズ	金融	製造	計		
収益及びキャッシュ・フローに不確実性が認められる財又はサービス(注)	215,415	—	3,541	218,956	—	218,956
上記以外の財又はサービス	13,331,530	10,615,968	9,423,890	33,371,388	1,785,896	35,157,285
顧客との契約から生じる収益	13,546,945	10,615,968	9,427,432	33,590,345	1,785,896	35,376,242
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	13,546,945	10,615,968	9,427,432	33,590,345	1,785,896	35,376,242

(注) 「収益及びキャッシュ・フローに不確実性が認められる財又はサービス」には、発生したコストによるインプット法に基づき期末時点で概算した収益や、派遣契約に関して期末までの経過期間に対応して概算した収益等の合計金額を記載しております。これらの金額のうち、発生したコストによるインプット法に基づき期末時点で概算した収益は、「ITサービス事業」セグメントの「エンタープライズ」区分に係るものが214,056千円であり、

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	ITサービス事業				デジタル ソリューション 事業	
	エンター プライズ	金融	製造	計		
収益及びキャッシュ・フローに不確実性が認められる財又はサービス(注)	478,315	102,505	43,277	624,098	—	624,098
上記以外の財又はサービス	14,253,532	10,720,148	10,135,221	35,108,902	2,811,833	37,920,735
顧客との契約から生じる収益	14,731,848	10,822,653	10,178,499	35,733,001	2,811,833	38,544,834
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	14,731,848	10,822,653	10,178,499	35,733,001	2,811,833	38,544,834

(注) 「収益及びキャッシュ・フローに不確実性が認められる財又はサービス」には、発生したコストによるインプット法に基づき期末時点で概算した収益や、派遣契約に関して期末までの経過期間に対応して概算した収益等の合計金額を記載しております。これらの金額のうち、発生したコストによるインプット法に基づき期末時点で概算した収益は、「ITサービス事業」セグメントの「エンタープライズ」区分に係るものが476,871千円、「金融」区分に係るものが102,505千円であり、

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり四半期純利益	105円99銭	115円67銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	2,230,907	2,398,144
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	2,230,907	2,398,144
普通株式の期中平均株式数(株)	21,048,014	20,732,331

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

(当社及び連結子会社間の組織再編の合意)

当社は、当社の完全子会社である日本ソフトウェアデザイン(株)及び(株)メクゼスにて開催いたしました各社取締役会において、3社間の組織再編に向けた方針に合意したことにつき、2024年1月29日開催の当社取締役会において承認、決議しております。

(1) 組織再編の目的

本組織再編は、3社のノウハウ及びリソースを地域別に整理・統合して人材・経営資源を有効活用し、生産性向上や効率的なサービス提供により、スピーディーにビジネスの拡大を推進し、業界における当社企業グループの競争優位性の維持・向上を図ることを目的とするものです。

(2) 当事会社の取締役会決議日

当社	日本ソフトウェアデザイン(株)	(株)メクゼス
2024年1月29日	2024年1月22日	2024年1月16日

(3) 今後の見通し

今後は、本組織再編の日程、再編方法等の詳細について協議を進め、決定次第適宜開示いたします。

## 2 【その他】

### 1. 剰余金の配当

第36期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）中間配当については、2023年11月6日開催の取締役会において、2023年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当金を支払うことを決議し、配当を行っております。

① 配当金の総額	514,603千円
② 1株当たりの金額	25円00銭
③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日	2023年12月1日

### 2. 重要な訴訟事件等

当第3四半期連結会計期間において、新たに発生した重要な訴訟事件等はありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した、当社の連結子会社であるクレスコワイヤレス㈱が訴訟の提起を受けていた損害賠償請求事件（原告による控訴後の賠償請求額：金3億円）につきまして、2023年10月5日付で東京高等裁判所において控訴を棄却し、控訴費用は控訴人の負担とする旨の判決が下され、判決が確定しております。当該判決はクレスコワイヤレス㈱の主張を容認するものであるため、当第3四半期連結累計期間の当社企業グループの業績に与える影響はありません。